

第 38 回デンソーカップチャレンジサッカー 福島大会 プレーオフ 開催要項 (抜粋)

第 1 条〔大会正式名称〕

第 38 回デンソーカップチャレンジサッカー 福島大会 プレーオフ

第 2 条〔主催〕

公益財団法人日本サッカー協会 一般財団法人全日本大学サッカー連盟

第 3 条〔協賛社及び後援団体〕

- 特別協賛：株式会社デンソー
- 協 賛：ミズノ株式会社 株式会社ミカサ SOU ホールディングス株式会社 MCC スポーツ株式会社
管清工業株式会社 株式会社キミラボ キリンビバレッジ株式会社
- 後 援：スポーツ庁 福島県 福島県教育委員会 公益財団法人福島県スポーツ協会 楡葉町 楡葉町教育委員会
広野町 広野町教育委員会 日刊スポーツ新聞社

第 4 条〔日程〕

2024 年 2 月 20 日 (火) ~ 2 月 24 日 (土)

第 5 条〔試合会場〕

Jヴィレッジ

第 6 条〔参加チーム〕

北海道選抜 北信越選抜 関東選抜 B 中国選抜 四国選抜 九州選抜

第 9 条〔試合方法〕

- 参加 6 チームを 3 チームごと 2 グループに分け総当たり(2 試合)のリーグ戦方式のグループリーグを行う。
グループリーグ終了後、各グループの同一順位チーム同士で順位決定戦を行う
- 試合時間は 90 分(前半 45 分、後半 45 分)とする。グループリーグにおいて決着がつかない場合は延長戦を行わず引き分けとする。順位決定戦において決着がつかない場合も延長戦は行わず PK 方式にて勝敗を決する
- 競技規則は、現行の「サッカー競技規則」による。交代に関しては、競技開始前に登録した最大 10 名の交代要員の中から 5 回 5 名までの交代が認められる
- 今大会にエントリーした選手は、グループリーグ計 2 試合のうち、最低 1 試合は先発出場することとする
- 試合中、主審により退場を命じられた選手等は、本大会の次の 1 試合に出場することができない。本大会のその後の処置については、規律委員会において決定する。警告は累積し、大会中 2 度の警告を受けた選手等は、次の 1 試合の出場を停止する

第 10 条〔順位決定〕

- グループリーグ終了時点での勝点(勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点が一の場合は、次の各号の順序により決定する
 - グループリーグ全試合の得失点差(総得点-総失点)
 - グループリーグ全試合の総得点
 - 警告の枚数に応じた反則ポイント
 - 当該チーム間の対戦成績
 - 抽選
- 反則ポイントの算出は、次の各号の通りとする
 - 一発退場は 1 回につき 4 ポイント、同一試合における警告 2 回による退場は 2 ポイント、出場停止試合 1 試合につき 1 ポイント加算する
 - 前号にかかわらず、異議または遅延行為による警告の場合には、前号に定めるポイントのほか警告 1 回につき 1 ポイントを別途加算するものとし、同一試合における警告 2 回による退場の場合であっても、それぞれ加算を行う
 - 各チーム 1 試合あたり、2 枚以上の警告の場合には 1 ポイント加算する

第 12 条〔本大会への出場権獲得〕

- 優勝チームは、第 38 回デンソーカップチャレンジサッカー 福島大会への出場義務を有する
- 優勝チームを除くチームからプレーオフ選抜(選手最大 21 名)を編成し、本大会へ出場する。選出された選手は本大会への出場義務を有する

第38回デンソーカップチャレンジサッカー 福島大会 開催要項（抜粋）

第1条〔大会正式名称〕

第38回デンソーカップチャレンジサッカー 福島大会

第2条〔主催〕

公益財団法人日本サッカー協会 一般財団法人全日本大学サッカー連盟

第3条〔協賛社及び後援団体〕

1. 特別協賛：株式会社デンソー
2. 協 賛：ミズノ株式会社 株式会社ミカサ SOUホールディングス株式会社 MCCスポーツ株式会社
管清工業株式会社 株式会社キミラボ キリンビバレッジ株式会社
3. 後 援：スポーツ庁 福島県 福島県教育委員会 公益財団法人福島県スポーツ協会 楡葉町 楡葉町教育委員会
広野町 広野町教育委員会 日刊スポーツ新聞社

第4条〔日程〕

2024年2月27日（火）～3月2日（土）

第5条〔試合会場〕

Jヴィレッジ

第6条〔参加チーム〕

U-20全日本選抜 東北選抜 関東選抜A 東海選抜 関西選抜 プレーオフ優勝チーム プレーオフ選抜 日本高校選抜

第9条〔試合方法〕

1. 参加8チームを4チームごと2グループに分け総当たり(3試合)のリーグ戦方式のグループリーグを行う。
グループリーグ終了後、各グループの同一順位チーム同士で順位決定戦を行う
2. 試合時間は90分(前半45分、後半45分)とする。グループリーグにおいて決着がつかない場合は延長戦を行わず引き分けとする。順位決定戦において決着がつかない場合も延長戦は行わずPK方式にて勝敗を決する
3. 競技規則は、現行の「サッカー競技規則」による。交代に関しては、競技開始前に登録した最大10名の交代要員の中から5回5名までの交代が認められる
4. 今大会にエントリーした選手は、グループリーグ計3試合のうち、最低1試合は先発出場することとする。尚、本項は日本高校選抜には適用しない
5. 試合中、主審により退場を命じられた選手等は、本大会の次の1試合に出場することができない。本大会のその後の処置については、規律委員会において決定する。警告は累積し、大会中2度の警告を受けた選手等は、次の1試合の出場を停止する

第10条〔順位決定〕

1. グループリーグ終了時点での勝点（勝利3点、引き分け1点、敗戦0点）の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点が同一の場合は、次の各号の順序により決定する
 - (1) グループリーグ全試合の得失点差（総得点-総失点）
 - (2) 警告の枚数に応じた反則ポイント
 - (3) 当該チーム間の対戦成績
 - (4) 抽選
2. 反則ポイントの算出は、次の各号の通りとする
 - (1) 一発退場は1回につき4ポイント、同一試合における警告2回による退場は2ポイント、出場停止試合1試合につき1ポイント加算する
 - (2) 前号にかかわらず、異議または遅延行為による警告の場合には、前号に定めるポイントのほか警告1回につき1ポイントを別途加算するものとし、同一試合における警告2回による退場の場合であっても、それぞれ加算を行う
 - (3) 各チーム1試合あたり、2枚以上の警告の場合には1ポイント加算する

第12条〔表彰〕

1. 優勝チームにデンソーカップ（トロフィー）を授与し次回まで保持する
2. 大会を通して、優秀と認められた選手を大会優秀選手として表彰する。尚、出場停止処分（退場）に該当する選手は表彰対象にならない
3. 前項の中から1名を宇野勝賞（大会最優秀選手）として選出し、表彰する
4. その他、フットボール本部強化育成部会にて表彰を行う場合がある
5. 東北選抜・関東選抜A・東海選抜・関西選抜・プレーオフ優勝チームのうち大会最下位チームは、次年度大会プレーオフからの出場とする